



先遣隊活動報告

16. 1. 20

陸自先遣隊

報告項目

- 1 全般
- 2 現地の治安状況等
- 3 人員、装備の状況
- 4 明日の活動予定

全般

- ◎ サマーワ主力
 - ・ CPAの表敬・調整
CPAを訪問し、今後の人道復興支援活動について調整を実施
 - ・ ムサンナ県知事表敬
知事、部族長、宗教指導者等を含め、歓迎の意向を表明。隊長より、陸自人道復興支援活動につき説明し理解獲得
 - ・ 陸自宿営予定地偵察
午前、午後の2回にわたり、現地を偵察し宿営地の測量要領、その際の警備要領について検討を実施
 - ・ 蘭軍ブリーフィング
現地での活動に必要な諸手続、特に、蘭軍との連携に必要な手順、要領等について説明受け。また、最新の現地情勢につきブリーフィング受け
 - ・ []、[]による教育
現地活動に必要な心構え、語学、アラブの文化・伝統・慣習等について教育受け

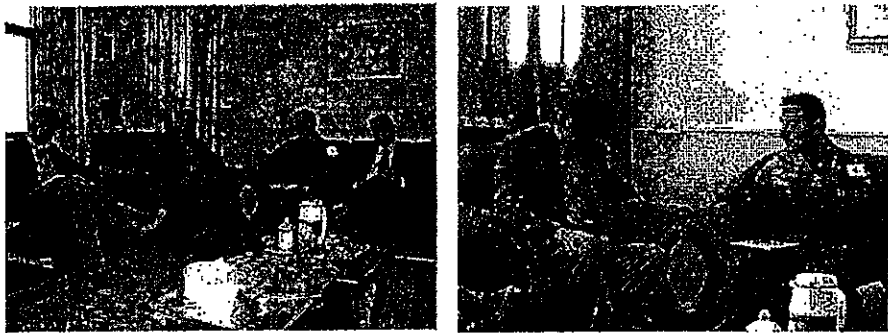
全般

- ◎ クウェート分遣班
CFLCCとの調整を実施し、先発隊の受入・展開に必要な調整を実施。
- ◎ バクダットLO
日本大使館を表敬し、情報交換を実施するとともに、今後も引き続き緊密な連携を確保することにつき合意。その他、執務場所等の整備実施
- ◎ バスラLO
執務場所の整理と、通信機材の準備実施


現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>○ CPAムサンナ代表()表敬訪問時の発言</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サマーワの人々はサダム政権の崩壊を「解放」と呼んでいる。 ・本地域の治安情勢について、全般的にはpermissiveであり、身の危険を感じることはない。私は市内の床屋で散髪をする位。 ・もしも悪いことがあれば、それは外国から流入してきた者の仕業であり、住民は外国人について必ず警察に通報する。CPAは、住民からの良好な情報ネットワークを有しており、非常に役立っている。 ・デモへの対応について、去る1月3日のデモは、米軍が実施していた清掃作業に伴う雇用が、そのプロジェクトの終了に伴い、なくなったための失業者によるデモ。これに近傍の政党の警備員が威嚇射撃をしたところ、たまたま通りがかりの市民に当たったもの。 ・治安維持の施策について、銃の携行禁止、祝砲の禁止をして効果。また、県の治安委員会(Security Committee)は毎月曜日1000から治安に関する会合を実施。市の治安委員会はキッドとルメイサとに設置済み。サマーワでは設置準備中。

CPAMサンナ代表訪問の状況



現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>○現地におけるデモの発生に伴う状況視認(1月20日1135ごろ) CPAムサンナ訪問間ちょうど同施設前の道路でデモが発生したため、状況を確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デモは平和裏に実施され、終了 ・デモはCPAや近傍の職業安定所に対して実施されるが、職を求めるデモは後者に対して実施 ・デモ隊は通常要求書等により、対象に要求を伝えて解散(解散の状況は現認できなかったが、CPAを出た際にはデモは解散済み。)
	

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>○ムサンナ県知事への表敬訪問時の発言(県知事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サダムの圧制下で30年も苦しんできた我々に対する日本からの復興支援に感謝 ・サマワの住民及び県議会を代表して日本の到着を歓迎。日本人々は我々の友人であり、人々の絆、企業の絆があつて、今も残っている。 ・我々は日本隊の到着を喜んでおり、あらゆる支援をする。また日本からの支援を喜んで受けたい。 ・現在列席しているのは部族、県議会、市議会等の者であり全員が日本の到着を歓迎。 ・昨日は、このほかに有力者、警察の幹部等が夕方まで日本隊のサマワへの到着を歓迎するべく待っていたが、貴隊の予定が遅れてできなかった。改めて歓迎する。

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>(佐藤1佐)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨日の出迎えができなかったとのことであるが、先遣隊の隊員は今日の偵察でも町の人から温かい歓迎の気持ちを表され、感激している。 ・我々もイラクの人々の生活の安定、発展に力を尽くしたい。 <p>[任務を説明]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イラクの人々の仕事の機会を奪うのではなく、ともに汗を流したい。この際オランダ軍、CPA等とも協力する。 ・ただし来たばかりであるので、実行は医療支援、浄水支援、建設支援の順となると思う。また、当面は宿営地の建設をすることとなる。 ・我々の行動がうまくゆけば、民間企業も来ることができると思う。陸自の支援から官民協力しての支援に発展すると思う。 <p>[外務省の ████████ をサマワ出張所長として紹介]</p> <p>██████</p> <p>支援の内容を決めているいろいろな支援を実施したい。</p>

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>(県知事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てに対して感謝。日本の人々と政府に感謝。今後のCPA、蘭軍、県、サマーワの人々の協力を誓う。 ・また、日本の自衛隊の安全は我々の安全の一部と確信しており、日本の自衛隊も我々を守るものとなる。 ・この集まりは友人をもてなす集まり。仕事の話はそれぞれの部下同士により、各専門の間で実施。 ・宿営地の建設には協力する。 ・復興のあらゆる分野における日本の人々の参加を希望。 ・この厳しいときの支援に改めて感謝。協力、調整、サービスを提供したい。 <p>(佐藤1佐)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当地が第2の故郷と思って努力。 <p>██████</p> <ul style="list-style-type: none"> ・我々は支援を実施する上で、公平に行うことを重視する。 <p>(県知事)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心配ない。支援先が偏るのは当方も本意でなく、過去にそのような事例もない。 ・この際、調整は大いなる助けであり、有力者との連絡は必ず我々を通じて実施されたい。我々が、公平になるよう調整する。

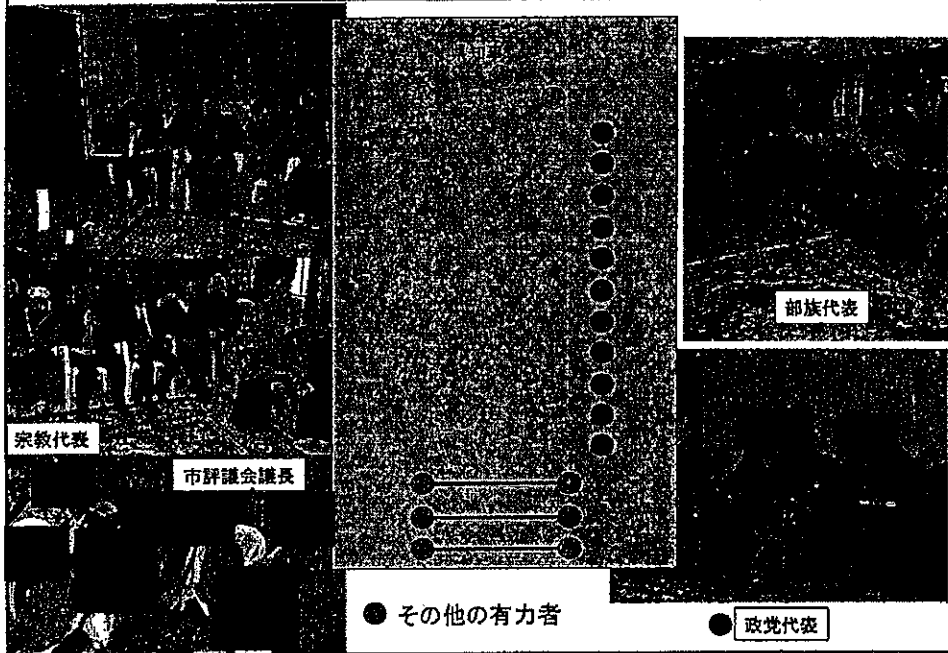
現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>(佐藤1佐) イラクの人に支援するというよりは、ともに仕事をするという感覚でやりたい。</p> <p>(県知事) 感謝。列席の主要な人から言葉をいただく。</p> <p>(部族代表) 日本隊を歓迎、我々もがんばるのでよろしく願います。(片言の日本語も使用「我々もがんばります。」。非常に友好的。)</p> <p>(政党代表) 我々が日本隊の安全を確保する。先ほど順次支援を実施するとあったが、我々としては早い支援を頼む。失業が問題であり、我々としては急務。</p> <p>(宗教界代表) 日本隊の到着を歓迎。住民には協力機運が広がっている。いつの日かともに成果を喜び合いたい。</p>

現地の治安状況等

報告項目	報告内容
派遣先国・派遣先地域の治安状況	<p>(医療担当)(女性) 歓迎します。日本からの復興と女性に対する支援を期待します。</p> <p>(サマワ市評議会議長) 以前我々が提出した支援要望が受け入れられて感謝。日本隊が来たのは平和の証であり、歓迎。</p> <p>(CPAMサンナ代表) 先遣隊を歓迎。復興の膨大な業務は始まったばかりであり、多くの困難があるかと思う。日本隊の存在は平和の証であり、日本、オランダ軍とともに全員で協力。</p> <p>(オランダ海兵大隊長) 日本隊の到着を歓迎するとともに、今後密接に連携して業務を実施。</p> <p>(佐藤1佐) このような友好的な雰囲気では会合できたことに感謝。今後ともこのように仲良くイラクの人と接していきたい。(以上)</p>

ムサンナ県庁訪問時に集合した主要人物



佐々木氏とアルモメン氏の支援状況

実施項目	実施内容	備考
通訳支援	○18日 ・ [redacted] によるクウェート国内での銀行口座開設、業者調整等の際の通訳支援 ○20日午前中 ・ [redacted] による現地偵察時の地方メディア対応時の通訳支援	
現地教育支援	○20日1700~1800 ・ [redacted] によるイラクでの活動間の心構え、注意事項 ・ [redacted] による日常会話	
その他	○現地メディア放送・記述内容の翻訳支援 ○2名の帰国予定 ・21日1230サマワ発~蘭軍ヘリ~1430クウェート着 (アリ・アルサーレムAB)~市内サフィアホテル泊 ・22日1310クウェート発~2020フランクフルト発 ・23日1540帰国	

人員現況

区 分		到着人員	事故人員	現在員	事故の内訳・備考
業務 支援 隊	隊本部	8	0	8	
	クウェート分遣班	3	0	3	
	連絡班	5	0	5	
	計	16	0	16	
陸幕 展開 支援 班	調整組	8	0	8	（急性胃腸炎おおもね完治）
	移動支援組	2	0	2	（左手第3指打撲（骨折の疑いなし）
	設営組	10	0	10	
	計	20	0	20	
合 計		36	0	36	（役務によるアドバイザー、通訳とも異状なし。）

装備の現況

区 分		装備品の状況
支 援 群	群本部	/
	本部管理中隊	
	衛生隊	
	施設隊	
	給水隊	
	警備中隊	
業務 支援 隊	隊本部	武器・装具等異状なし
	クウェート分遣班	
	連絡班	
警務派遣隊		/
陸幕展開支援班		
		武器・装具等異状なし

明日の活動予定

◎ サマーワ本隊

0600:起床

0800:朝礼、武器・装具点検、情勢ブリーフィング、ジュピターステイト等徹底。

0920:車両・通信点検

0930:出発

1000:CIMICIにて今後の活動等調整()を含む)

1100:陸自宿営予定地地権者との顔合わせ

1200:掃国組見送り(ヘリにてアルアリスールム空軍基地へ移動)

1400:病院関係者との業務調整

1430:陸自宿営予定地の測量

1600:サマーワ着

2000:終礼

物品等掌握、指揮所・作業所の開設準備

◎ バスラLO

MND(SE)での業務調整

◎ バクダットLO

CJTFF-7での業務調整

◎ クウェート分遣班

CFLCCにLO派遣

業者調整等実施

掃国組のクウェートでの受入